

大都市幼稚園動植物育養方針

神戸市保育會

幼兒をして自然に親ませるため、園内に動植物を飼育栽培しようとするには、先づ幼兒の心情を知り、此に適當な方法を講せねばなりません。即ち幼兒は、自然界に對し、如何なる態度、如何なる要求を持つて居るかを調べねばなりません。之れが計劃の立脚點で、幼兒の態度は次の如く大別することが出来ると思ひます。

即ち、第一は利用的態度、第二は宗教的態度、第三は鑑賞的態度、第四は研究的態度でありまして、この四つは程度に強弱の差があり、發生に遲速の別はありますが、一言にして云へば、最初に現はれるのは利用的態度で、次は宗教的態度、鑑賞的態度、最後に研究的態度であります。そして、第一が最も強烈で、二、三は次ぎで、第四のものは最も力弱いものであります。

自然物と云つても、幼兒の注意を惹くものは、矢張り生活力ある生物で、礦物の如きは餘り興味がないのであります。

いのでありますから、次に動植物を主として、幼兒に適する材料選擇の標準を一寸述べて見ます。

第一、利用的態度に對する標準

- (一) 兒童生活に直接關係あるものを採るべき事
 - (イ) 採つて口にし得るもの
 - (ロ) 採つて口に入れてはならぬもの
 - (ハ) 採つて遊ぶ材料となるもの
 - (ニ) 收穫數(量)の多いもの
 - (三) 吾人の生活に必要なものも加味すべき事
 - (イ) 食料となるもの
 - (ロ) 被服材料となるもの
 - (ハ) 醫療用となるもの
 - (ニ) 其他工藝材料となるもの
- 第二、宗教的態度に對する標準
- (一) 迷信を打破する材料を採るべきこと
 - (二) 自然の偉力を感得るものを採るべきこと
 - (イ) 觸接刺戟に感應し直ちに運動を起すもの

(ロ) 刺戟に反應して運動するもの

(ハ) 成長運動の盛なもの

第三、鑑賞的態度に對する標準

(イ) 審美心を満足せしむるものを採ること

(イ) 形態美に富めるもの

(2) 審美力の程度に相當するものを採ること

(イ) 形状の大なるもの

(ロ) 色彩の鮮明なるもの

(ハ) 香氣馥郁たるもの

(3) 成熟期の短いものを採ること

(4) 鑑賞期間の長いものを採ること

(5) 強健にして栽培飼育の容易なるものを採る事

第四、研究的態度に對する標準

(イ) 研究心を啓發鼓吹するものを採ること

(2) 心力發達の程度に適するものを採ること

(3) 發達速にして變化の顯著なるものを採ること

以上の標準によつて選擇すると次の様です。

第一、利用的方面材料

(イ) 兒童生活に直接關係あるもの

クリ、ウメ、ユスラウメ、ミカン、キンカン、

ブドウ、ザクロ、カキ、スキクワ、トマト、ナ

ス、タウモロコシ、ソラマメ、エンドウ、ナン
キンマメ、ダイズ、ヤマノイモ、サツマイモ、
ジャガタライモ、マツ、タケ、キ、コリヤナギ、
アケビ、アカネ、クチナシ、キツ子ノカミノ
リ、ヒガンバナ、ジエツダマ、タンポポ、ケイ
トウ、タチアホヒ、アサガホ、ナンテン。

(2) 吾人の生活に必要なもの

イチ、ムギ、ソバ、タウモロコシ、ソラマメ、
エンドウ、ダイズ、サトイモ、タマ子ギ、ヤマ
ノイモ、ダイコン、カブラ、ツケナ類、ニンジ
ン、ゴバウ、サツマイモ、ジャガタライモ、ク
ワキ、ユリ、ナンキン、ヘチマ、ナス、ウラボ、
マツ、タケ、サトウキビ、芋、コリヤナギ、ク
ワ、アサ、アキ、アケビ、ワタ、チャ、ツバキ、
キツ子ノカミノソリ、ヒガンバナ、スキセン、
シキミ、キンバウゲ、キツ子ノボタン、タカラ
シ、トリカブト、ケシ、アヂサキ、ドクウツギ、
ユキノシタ、ハブサウ、アヲキ、アセビ、フチ、
ウツギ、ケフチクタウ、ヒヨドリジヨウゴ、チ
ウセンアサガホ、イマホホヅキ、ドクダミ、ハ
ブサウ、ゲンノシヨウコ、ザクロ、ムシヨケギ

ク、タンポポ。

第二、宗敎的方面材料

オチギサウ、マツバボタン、タンポポ、ヒツジグサ、ボタン、ホウセンクラ、アサガホ、ヒマワリ、タケ、フクジュサウ。

第三、觀賞的方面材料

ユリ、ウメ、キンカン、ヘウタン、マツ、タケ、ツバキ、スキセン、トマト、トリカブト、ケシ、アヂサイ、アヲキ、ユキノシタ、シノブ、アジアンタム、カヘデ、オチギサウ、アヤメ、ハナシヨウブ、カンナ、シユンラン、ケイトウ、マツバボタン、ダイアンサス、カーチーシヨン、ヒツヂグサ、ボタン、ケシ、ヒナゲシ、アヂサイ、バラ、サクラ、ゼラニウム、ナスタチユーム、ホウセンクラ、タチアフヒ、バンジー、スミレ、ヂンチヨウダ、ツツヂ、アサガホ、ベニバナ、サルヒヤ、ベチニア、キンギヨサウ、ヒマワリ、ヒヤクニチサウ、キク、シヤボテン、ナンテン。

第四、研究的方面材料

生物發育の經過の有様、共存體的生活の有様、

生物の發生と兒童生活との關係

次には、動物の方に就いて、一言述べて、皆様の御參考にしたいと思ひます。

第一、有用動物

(1) 直接有用動物

家畜として、イヌ、子コ、

家禽として、ニワトリ、アヒル、ハト、

家蟲として、カヒコ、

食用として、カニ、エビ、ドブガイ、(シジミ)

タニシ、カタツフリ、ドジョウ、コヒ、

第二、愛玩動物

(1) 形態觀賞

キンギヨ、メダカ、カメ、カナリヤ、シマリス、

サル、コヒ、オシドリ、コガヒ。

(2) 聽聲愛養

キリギリス、

第三、有害動物

(1) 直接有害動物

カ、

(2) 間接有害動物

アゲハテフ、モンシロテフ、イラムシ、ミノムシ、アブラムシ。

第四、雜類

ニナ、モノアラガイ、イモリ。

栽培、飼育の事たる、一朝一夕の事ではなく、少くとも數ヶ月數年の繼續事業で、詳密の注意と不斷の努力と至大の同情とを要するものでありますから、少數の責任者を設けて、此に委すべき性質のものではありません。必ず全國擧つて、此れが經營に従事し、其の完成に努力せねばなりません。幼兒は力役に服する事が出来ませんから、保姆の努力は非常なものであります。將來、是等の施設が園児の生活に適すると、其の價値の偉大なのに想を致し、常に經營と利用とを誤らぬ様にせねばなりません。

○思ふこと (二)

も時としては幼稚園に要するものと小學校に使用するものと同一のものも澤山ありますから共通にして雙方に使用する様にすれば町村の經費を省く事は大なるものと思ひます。現に或地方では小學校の運動場を開放して幼稚園に使用させて居られるところがあります。

斯くしては小學校の授業のさまたげとなるとの批難もありませうがこゝは雙方次第幼兒といつても命令に服従するとか他人の妨害をしてはならぬといふ訓育が徹底して來れば弊害ない事と存じます或縣では小學校の一二年受持教員が或年は幼稚園を受持ち又幼稚園の先生がその子供を持ち上りて一年を受持ち又幼稚園の保姆に缺勤のある場合小學校より補勤に行かれるとの話も聞きました。園長は専任園長でなければ保育事業は發達せんとのお説も承りましたが今日の經濟狀態では小學校の校長に園長を兼務させれば宜しからうと思ひます無論裕福な町村はそんな必要はありませんが要は校長が兼務で他教員にも幼兒教育も小學校教育も繼續したものと理解があつて雙方研究的態度に出づるならば個々獨立して門を別にするよりも同一敷地内にあれば雙方の子供に接するにも態々時間を要せずして其心理狀態を調べ僅かなる時間を利用して參觀なし合ふことも出来ここに連絡問題も解決のつくことと思ひます。この際雙方とも批難攻撃の態度に出でず熱心なる研究のもとに批評なし運動場にても雙方教員の圓滿なる徳義の空氣の漲つて居れば子供は自然それに倣ひ教育の一部の目的は達せられると思ひます。

去月の會議でも文部省主催の保育科講習を順次各地方に於て開かれたきとの協議があつた様ですがそののみならず毎年費會で開かれる講習會も出來得ることならば地方でも開催して戴きたいと思ひます。都會ではこの會のみならず常に種々の會合があつて熱心に研究して居られるに係らず田舎は何等の會合もなく一年一回の講習といつても小學校を主とするものであります。今後地方でも開かれる様になり小學校教員も保姆も共に出席して種々の方面から研究しましたならば幼稚園も發展するであらうと存じます。